



Arts
Support
Kansai



桂米輝さん

寺田千代乃 上方落語若手噺家支援寄金
第3回上方落語 若手噺家グランプリ2017 決勝戦

桂米輝さんが新作で優勝

上方落語の継承と若手噺家の育成を目的として、アートコーポレーション株式会社寺田千代乃社長の寄付で設けられた「寺田千代乃 上方落語若手噺家支援寄金(500万円)」により毎年、若手噺家グランプリを支援しています。その3回目の決勝戦が今年6月20日、4回の予選の後、天満天神繁昌亭(大阪市北区)で行われ、入門4～18年の噺家40名中予選を勝ち抜いた9名の中から、桂米輝さん(32)が優勝しました。審査は在阪のテレビ・ラジオ局のプロデューサー・ディレクターらが行いました。

米輝さんは奈良県大和郡山市出身で、関西大学経済学部を卒業後2011年桂米團治に入門。決勝戦の演目は自作の「イルカ売り」で、稽古した覚えのない「イルカ売り」というネタが自分の演目であることを楽屋で知り、それ

となく師匠や仲間にも聞いても分からないまま、ついに高座に上がってパニックに陥るといふ、自身が夢で見た「恐怖の体験談」で観客を大いに沸かせました。

寺田社長から賞金20万円と記念盾を受けた米輝さんは、「決勝戦9人中、一番若手の自分が優勝でき、とてもうれしい。お客さんの熱気に助けられ、波に乗れました」と、声を弾ませました。寺田社長は「回を重ねるごとに着実にレベルアップしています。多くのお客様が、このグランプリを応援してくれています」と讃え、今後の若手の活躍に期待を寄せました。



決勝戦の感想を述べる寺田千代乃社長(左)と上方落語協会会長の桂文枝さん

(助成事業紹介)



撮影:菅原一剛

新古宮展 古民家で出会う現代アート

2017年4月1日～4月16日

伊丹市立伊丹郷町館(旧岡田家住宅・酒蔵、旧石橋家住宅)

江戸時代から伝わる最古の酒蔵「旧岡田家住宅・酒蔵(伊丹市)」を会場に、11名の現代美術家たちがさまざまな作品を展示する現代アート展です。世代を超えた作家たちが場所と向き合い、場と対話しながら作品に命を吹き込むように構成された空間の中で、来場者は深呼吸をするようにその静けさを味わっていました。



Kronberg academy © patriciatruchsess.com

周防亮介 ドイツのマスタークラスに参加

2017年5月11日～18日

Kronberg Academy - Violin masterclasses & concerts

2014年の出光音楽賞を受賞するなど、若手ヴァイオリニストとして注目を集める周防亮介さん(21・京都府出身)は、岩井コスモ証券が支援する芸術家の一人。今年5月、ドイツのクロンベルグアカデミーのマスタークラスに参加して世界トップクラスの演奏者たちとともにレッスンを受講し、成果披露の演奏会でソリストに抜擢されるなど、高い評価を受けました。



撮影:松山隆行

N2 演劇「火入れの群」公演

2017年6月2日～4日

アトリエ劇研(京都市左京区)

新進気鋭の劇作家・演出家の杉本奈月さん(27)率いる劇団N2(エヌツー)による新作公演「火入れの群」。数式のように語られる断片的な言葉の羅列によって、通常の演劇の形態が解体され、新たな表現の可能性が浮かび上がります。杉本さんの演劇は、その発想の豊かさや高い実験性により現代演劇界で異彩を放つ存在であり、今後の活動が注目されています。